

北海道道州制特別区域計画（素案）の概要

けいかく

どんな計画なの？



この計画は、これまで「国」がしていた、いくつかの仕事を
「北海道」が代わりにするために、必要な計画です。

か

なにが書いてあるの？



これまで「国」がしていた仕事のうち、
いまは「北海道」がしている仕事などが、書かれています。

いま、「北海道」がしている「国」の仕事

たとえば

○ これまで「国」がつくっていた、

大きな道を、

代わりにつくる仕事



○ 動物を眠らせて、

つかまえてもいいか、

決める仕事



○ たくさん的人が飲む水が、

大丈夫かどうか、

確かめる仕事



ほっかいどう

なんで「北海道」がしているの？



くに にほん す ひと
「国」は、日本に住んでいる人たち、
かんが しごと
みんなことを考えて仕事をしています。



ほっかいどう す ひと
しかし、北海道に住んでいる人たちが、
ほっかいどう かんが
北海道のことを考えて、ルールをつくり、
しごと たいせつ
仕事をすることも、大切です。

くに しごと
そのために、いくつかの「国」の仕事を、
ほっかいどう か
「北海道」が、代わりにしています。

あたら

なんで新しくするの？



けいかく
いまの計画のままでは、
ほっかいどう くに しごと
「北海道」がしている、「国」の仕事を、
れいわ ねん がつ にち
令和8年4月1日から、できなくなってしまいます。

ほっかいどう くに しごと
これからも、「北海道」が「国」の仕事をするために、
けいかく あたら ひつよう
計画を新しくすることが必要です。

もっとくわしく知りたい人は



あたら けいかく み
新しい計画は、こちらのホームページで見られます。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/csr/bunken/dousyuu/plan.html>